

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第 137号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宥武正）
 発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：宗和 正憲
 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5F
 TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)
<http://www.kanagawa-iguren.com>

2014年4月号



【 今月のコンテンツ 】

- 神奈川イグレンご案内 1、2
- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告 (その 20) 2
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 ・ご案内 3、4、5
- 税理士法人 With you 【 連載 1 】 代表社員 出田 敏子 6
- 葉の美彩 (くすりのみどり) 【 連載 7 】 代表 小磯 清子 氏 7
- 産学官交流サロンコーナー / 事務局コーナー 8

【 神奈川イグレンご案内 】

- 八幡 敬和さん (神奈川県異業種連携協議会 常務理事) を偲ぶ会
- イグレン事務局の体制変更
- 関東学院大学受託研究報告

<八幡さんを偲ぶ会>

- 【日 時】 4月18日(金)(第3金曜日)午後3時より、神奈川中小企業センタービル **6F 大研修室**。
 【会 費】 1300円(内訳サロン会費1000円、新年度イグレン家賃発生に伴う会議室等使用寄付金100円、生花代200円)
 【内容概略】 ①開会趣旨挨拶 ②ご遺族からの挨拶 ③各界代表発言 ④個人的エピソードの紹介⑤その他
 終了は午後7時予定。
 【連絡先】 〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5F
 神奈川県異業種連携協議会専務理事 045-228-7331 芝 忠

<イグレン事務局の体制変更>

神奈川イグレンの新事務局の体制が変更となりました。

事務局長 : 宮川 豊 事務局次長 : 愛 賢司 会計 : 川田 優美子

<関東学院大学受託研究報告>

平成25年度、広域京浜地区における地域商店街の‘元気さ’誘発活動と店主の意識変革に関する調査研究がまとまりました。関心がおありの方は無料で差し上げますのでイグレン事務局までご連絡ください。

<概略>

横浜、横須賀、茅ヶ崎、平塚・伊勢原、小田原・湯河原の5地域10商店街の物販を重点に調査、比較事例として品川区武蔵小山・戸越地区の商店街を対象とした。今回対象とした商店街はいずれも「非常に活発化している商店街」ではなく消費者の高齢化、大型店の影響による来店減少、若者の買い物離れ・ネット購入、店主の営業意欲の減退などの問題を抱える地区である。

このような状況の中、少数の意欲ある店主が「地域活性化」のため立ち上がり、「朝市」「ミニカルチャー講座」「ちょい呑み」などイベントを企画、商店街は「地域との連携」「人間的ふれあい」が原点だという意識のもと、地道な活動をしてきた結果、消費者の賛同・理解を得て深い信頼関係を築きあげ、実績を残している商店街もある。これらの調査結果をもとにして調査報告を行った。(全：91ページ)

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その20)

神奈川イグレン事務局 松井利夫

第33回フォーラムは平成26年2月25日に開催。初めに村上さんから「明珍火箸」の説明があった。フリー百科事典によると、明珍火箸とは、播磨国姫路藩(現在の兵庫県姫路市)において、19世紀頃、姫路藩主である酒井家などに仕えていた明珍家(甲冑師として名高い)がその技術を活かして作り始めた火箸のことです。明珍家のルーツは古く、もともと奈良時代から甲冑師であったが、第22代の先祖が平安時代(1150年頃)の終わりころ近衛天皇に鑑、響(くつわ)を献上したころ、天皇から「触れ合う音が明るく、たぐいまれなる珍器である」として明珍の名前を頂いた。その後時代が進み、明治維新により武士の時代は終わりを告げた。この時点で、多くの甲冑師が廃業したが、明珍家は、それまで余技だった火箸作りに本格的に乗り出し、その技術の命脈を保っていく。しかし、時代の流れとともに、急速に家庭から火箸を使うことが無くなった。その後、試行錯誤のうえ4本の火箸をつるし真ん中に振り子をつけるという現代の「明珍火箸風鈴」が誕生した。村上さんによると、横浜高島屋の7階工芸品売り場には「明珍」のコーナーがあり現在、火箸風鈴、ドアチャイムは置いていないが、花器が置いてあるそうです。

次は、スピック(株)の齊藤社長から会社のことや日本の工業化などについて説明がありました。

「私は、昭和10年3月19日生まれでまもなく79歳になります。父は金型製作の職人でした」と自己紹介の後、最初に、日本の工業化に尽くしたアメリカ人のウィリアム・ゴーハムの紹介がありました。ウィリアム・ゴーハムは、1918年(大正7年)に来日したが、第一次大戦後の不況で、企業が倒産するなどして腕を振るう場所がない頃、鮎川義介の支援を受けるようになったとのこと。その後、久保田鉄工所や戸畑鋳物において設計や技術指導を行うなどした後、東亜電機(現日立製作所)の技師長を勤め、1936年7月には「国産精機」(現日立精機)設立して常務取締役となり技術の責任者となったそうです。1945年8月終戦、10月に日産自動車の臨時株主総会でゴーハムは取締役工場長(翌年専務に昇格)に就任。その後、1949年(昭和24年)10月24日に逝去(享年61歳)されるまで多くの企業の技術指導にあたられたとのこと。

当社の創立は、1957年(昭和32年)5月で、「スピック」という名前は、素晴らしい、と言う意味があります。製作した製品の中には、ソニーのパラポラアンテナがある。新幹線の部品加工や日鍛バルブ(株)のタペット(機械部品の一つ)も製作した。秦野工場には、ダイヤモンド加工のため、ワイヤーカット(放電加工機)を最初に2台を導入したが、その後、数を増やして20台になり、4,5人で24時間稼働させている。ワイヤーカットは、稼働可能時間は1ヵ月間で720時間あるが、当社では672時間/1ヵ月稼働させている。今は、炭素繊維強化プラスチック(CFRP)の成型を金属素材同様にプレス成形することを実現するために試作開発を行っている。最後に、「断酸」(酸素がない状態)して切削やプレス等をしたら酸化物が出来なくて刃物を痛めないのではないかと考えて、「断酸」を取り入れた加工方法について今後取り組んでいきたいと、発言があった。

【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

【 C&S グループ 】

C&S 会長 松井利夫

「ものづくり・商業・サービス革新事業」補助金の公募締切り迫る！

平成 25 年度補正予算による「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」補助金の公募締切り日(5/14)が迫っています。

昨年度から公的補助金の性格が大きく変化しています。平成 24 年度、応募件数 23,971 件に対して採択件数が 10,516 件という未だかつてない大規模な補正予算による補助金があり、多くの中小企業事業者や小規模事業者に大変喜ばれました。今回は、ものづくりだけでなく商業やサービスまで対象を広げて公募しているところに大きな特徴があります。

平成 25 年度補正予算による補助対象事業の概要は次の通りです。

本事業では、【ものづくり技術】、【革新的サービス】の 2 類型あり、それぞれについて「1. 成長分野型」、「2. 一般型」、「3. 小規模事業者型」の補助金があります。

「1. 成長分野型」の特徴は、

- ・補助上限額：1,500 万円・補助率 2/3 単価 50 万円以上の設備投資が必要です。

「環境・エネルギー」「健康・医療」「高級・宇宙」のいずれかに関する試作品・生産プロセスの改善・新サービス開発に取り組む者であることが条件です。

「2. 一般型」の特徴は、

- ・補助上限額：1,000 万円・補助率 2/3 単価 50 万円以上の設備投資が必要です。

補助対象要件を満たす案件は、すべて申請可能です。

「3. 小規模事業者型」の特徴は、

- ・補助上限額：700 万円・補助率 2/3 応募条件として設備投資の必要はありませんが機械装置費を計上する場合は総額 50 万円未満であることです。

なお、補助対象要件としては、どのように他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性について認定支援機関の確認を受ける必要があるますので若干余裕を持って準備しましょう。詳しいことは公募要領をご覧ください。

C&S では、補助金申請作成のお手伝いを無償で行っていますので、この機会を利用して補助金を獲得されることをお勧めします。まず最初に行ってほしいことは公募要領を取り寄せることです。パソコンのホームページに「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」とインプットすれば、公募要領を見ることが出来ますのでダウンロードしてください。ご自分で補助金申請書を書いて頂いて分からないことがありましたら、次のところにメールまたは電話をしてください。問い合わせを歓迎します。

toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

090-9130-0119

< 産学連携 > 三浦市 × 明治大学商学部 「なごみま鮮果」 報告：イグレン 宗和

2014年4月2日(水)、ちよだプラットフォームスクエアにて開催された「第38回ちよだ青空市」に「なごみま鮮果」が店出しました。当日、伺う事は出来ませんでした。三浦のキャベツなど産直品も販売されたようで好評だったようです。最近「なごみま鮮果」の様子がある本に紹介され、販社主催の出版記念パーティーが開かれるとのことでしたので先月号のイグレンニュースを200部お渡ししました。宣伝にもなるとの事で大変喜んでいただきました。

【 第149回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

1. 日時：2014年4月30日(水) 午後4時00分～4時30分 総会
午後4時30分～5時15分 特別講演
2. 場所：横浜市青少年育成センター（神奈川中小企業センターに近くです）
関内ホール地下2階 第2研修室 <http://yokohama-youth.jp/ikusei/>
横浜市中区住吉町4-42-1 [TEL:045-664-6251](tel:045-664-6251) [FAX:045-664-6254](tel:045-664-6254)

*総会後の会食は下記のお店で開催いたします。

会食：日本海庄や・横浜馬車道店 横浜市中区常盤町5-63 [TEL:045-662-6411](tel:045-662-6411)
http://search.daisy.co.jp/shop.php?shop_cd=1537（関内ホールのすぐ近く）

3. 内容：

○総会

議長：瀧澤 清氏

第1号議案 2013年度 活動報告・・・事務局

第2号議案 2013年度 会計報告・・・事務局

会計監査：大島英雄氏

第3号議案 2014年度 会則および役員・・・事務局

第4号議案 2014年度 活動方針・・・事務局

○特別講演・・・一般財団法人 日韓産業技術協力財団 事業第三部長 初瀬川 茂氏

タイトル：【日韓連携ミャンマー視察ミッション】報告

要旨：日韓企業が連携して第三国でのビジネス展開の機会を探るため、日韓両財団が2月下旬ミャンマー視察ミッションを派遣しました。総勢50名の日韓企業人が訪緬して4日間にわたり、現地工業団地などを視察し、共同進出の可能性について討議しました。その概要を紹介します。（45分程度）

【 川崎異業種研究会 】2月定例会・分科会

川崎商工会議所中小企業振興部 麻生支所 市川 順

<2月定例会>（県外視察会）

2月13日（木）午後1：00より、さいたま市CSR認定事業所への視察会を、会員7名・コーディネーター2名の参加を得て開催した。最初に、有限会社福祉ネットさくらにて、横山由紀子代表取締役から、会議室で説明を受けた後、施設見学を行った。次に、株式会社渡辺製作所に場所を移し、渡辺達郎取締役から、会議室で説明を受けた後、工場内を見学した。参加者は、業種の異なる2事業所を通して、自社のリソースを社会的に評価されるようにすることがCSRと学んだ。その後、「地産地消ダイニング彩丸」に場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気ですべて終了した。

<2月分科会>

2月5日（水）午後6：30より、中原市民館会議室にて、会員8名、見学者4名の参加を得て開催した。株式会社アズ総合保険アルファの高木雅生保険代理士を招き、「役立つ保険の知識」をテーマに、地震保険と損害保険を中心に説明を受けた。地震保険では、見た目に被害がなくても、住宅の基礎部分にヒビ等があれば、保険適用になる。損害保険では、自転車による交通事故でも、数千万円におよぶ賠償責任が生じる事例もあるとのこと。自動車保険等の損害保険のオプションで「補償」が可能である。その適用範囲や補償内容を確認すべきと学んだ。今回は、保険の賢い利用を理解する機会となった。今後も、分科会では、役に立つ情報や人的交流を積極的に図りたい。

故八幡敬和先生への黙祷で始まった 第61回「三浦半島経済人サロン」3月26日

神奈川イグレン会員、平野和夫

「故八幡敬和先生のご冥福を祈り黙祷を捧げます」—3月26日夜、横須賀市内の神奈川新聞横須賀支社で行われた第61回「三浦半島経済人サロン」は、芝忠・神奈川イグレン専務理事のご逝去報告に続き、参加者15人が頭を垂れて黙祷する異例の開会となりました。いつも飄々とした八幡さんの司会で始まるサロンですが、この日はずっと一緒に運営してきた鶴野省三・日本スターリングエンジン普及協会理事長が司会を務めました。

「いつもニコニコして軽妙な洒落が楽しかった」「八幡さんのお陰で、当サロンで講演できた」「年をとらないようにいつも“ケンカ”を仕掛けていた」「今にして思うとお疲れのようだった」など参加者は思い思いに八幡さんを偲んで語り始めました。中心存在だった八幡さん亡き後、今後どのようにサロンを運営していくか、最大の課題を話し合いました。「存続は難しいか」「なんとか続けたい」「テーマ選定、講師交渉などだれが行うのか」「数人で実行委員会を作って検討しよう」など様々な意見表明がありました。

最終的には、芝忠さんが「私が後任となって運営します」と大役引き受けを宣言。次回の講師と日程は早く決めておこうと、5月21日(水)、話題提供者は建築家の田中忠夫さんとなりました。

本来ならば緊急事態発生で中止してもおかしくない雰囲気の中、講師の雑賀政徳・神奈川イグレン副議長(サイカヤ・システム・テクノロジー株式会社代表取締役)が「三浦一族と横須賀～横須賀の観光事業に寄せて」と題して、見事な講演を行いました。

雑賀氏は人口転出超過が日本で最多の横須賀市を活性化するには、かつて三浦半島で勢力をふるった三浦一族を観光資源として活用すべきとの持論を展開しました。自らが部会長を務める横須賀商工会議所・観光サービス部会と市の協力で活動した「三浦一族プロジェクト推進委員会」やNHK大河ドラマ「草燃える」の原作者、永井路子さんを講師にしたシンポジウムなどについて語りました。

八幡さんは奇しくもちょうど満10年、60回の長きにわたるサロン開催を見届けて亡くなりました。「継続は力なり」とは言い古された言葉ですが、まさに八幡さんの「力」があってこそ「継続」できた経済人サロンです。人と人、企業と企業など様々な出会いがありました。衰退が目立つ三浦半島の経済活性化のために、一時の中断なくサロンを継続することが、八幡さんのご遺志にお応えすること、と感じました。

「平成25年度横須賀市市民協働推進セミナー・市民公益活動団体の広報力アップ講座」のお知らせ。

横須賀市100周年記念曲作詞家、阿木燿子氏の講演会

「テーマ:一風を感じる街 Yokosuka—自分らしく生きるために」

【日時】 5月9日(金)19:00～、横須賀商工会議所IF 多目的ホール(横須賀市平成町2-14-4)

【講師】 阿木燿子 氏

【主催】 横須賀市、商工会議所観光サービス部会、受託運営:国税庁認定・横須賀市指定 NPO 法人 産業クラスター研究会

【参加費】 無料 先着 200名

この1年、税務に関する投稿を頂いておりました福岡先生から税理士法人 With you の出田先生に掲載をお願いすることとなりましたのでご報告申し上げます。

出田先生の事務所では「笑う門に商売繁盛！！」をスローガンにお客様の商売の為のサポートを行っています。

平成12年に開業し、今年で14年目。業務内容は、会社の新規立ち上げ、立て直し、財産評価、相続税試算、そして税の申告など中小企業をとりまく様々な問題に渡り対応しています。特に銀行からの信頼も厚く、たびたび企業再建の話も来ます。

3年以内の企業再生率は目をみはるものがあります。

将来の夢は悩める経営者の駆け込み寺を作ることだそうです。オフィスは、横浜駅西口から徒歩8分、鶴屋町の交差点近くの沢渡公園の隣のビル3階にあり、いつもスタッフの皆さんが温かく出迎えてくれます。

詳細に関しましては右記ホームページにてご確認ください。



私たちを知って下さい。そして話をしてください。

税理士法人 With you

初回の相談は無料です！！(30分程度) お気軽にお電話下さい。
ホームページ: <http://www.with-y.jp/deta/>

悩んでいませんか?
「財産って幾らあるんだらう?」「財産をどうしたらいいんだらう?」
「子供たちにどうやって残せばいいんだらう?」「残す人がいない場合どうしたらいいんだらう?」
というみなさん。いろいろな悩み優しく対応致します。

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡2-4 YSビル3F
TEL:045-412-6734 FAX:045-412-6734

<http://www.tkcfn.com/ideta/pc/>

税理士法人 With you

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡2-4 YSビル3F
電話: 045-312-6724 FAX: 045-412-6734

税理士・産業カウンセラー・FP・
キャリアデベロップカウンセラー

代表社員 出田 敏子



【連載 1】ご挨拶

はじめまして。今月から文章を書かせていただきます税理士法人 With you 代表社員 出田敏子と申します。

私たちの事務所がどのようなものであるのかについては折をみてお伝えしていきたいと思っております。商売を繁盛させるためのお手伝いをするのが私たちに課せられた使命ですが、その中でも、まず私どもで力を入れているのが書類整理業務です。ファイリング検定2級保持者による資料整理を行っており『とても分かりやすい』と、おかげさまで好評でございます。この整理業務を始めたきっかけは税務調査でした。税務調査の際に、お客様が管理していた書類の中に「領収書がない、請求書がない」ということがたびたびありました。「無い」という時点で弁解のしようがなく、特に現金の領収書がない場合は、本当に切なくなります。

所内で検討した結果、『どのように書類を保存すればよいのか』を一つ一つ考えながら「ファイリング」をしていこうという事にしました。「ファイリング」は、ただ書類を綴じるだけではなく「どのように書類を整理しながら綴じていくか」ということをお客様からヒアリングし、その方法を考えていくのです。私どもは、お客様の話を伺いながら、その状況に合わせた書類のファイリング提案をしております。いろんなお客様のお話を伺いながら書類を整理していくのは、非常に楽しいものです。これから皆様よろしくお願いたします。

<消費税変更に伴うリース契約>の注意点！！

さて、この度消費税の税率が変わりました。皆様も対応等追われ大変な事だとも思います。レジ機、請求書等対応しなければならぬ事は多々あったと思います。

ここでは、一つ注意していただきたい事を記したいと思います。

平成26年3月以前からのリースは施行日以後も「5%」です。コピー機などをリースしている会社は多いと思いますが、そのほとんどがファイナンス・リース契約と思われます。その場合には、原則的には売買取引とみなされ、リース資産の引き渡し時点での消費税率が適用されます。

例えば、平成26年1月5日に契約し、同じ年の3月1日にリース資産の引き渡しとなっている場合は、施行日以後に支払うリース料の消費税率は5%で処理することになります。また、特例で認められている、支払の都度、リース料を費用計上する場合も、リース資産の引き渡し時点での税率が適用されます。また、注意としてはオペレーティング・リース契約は上記の契約とは異なりますので、お気をつけてください。

念のため、自社のリース契約の内容についてリース会社に確認をしてください。

薬の美彩 (くすりのみどり) 小磯 清子 【 連載 8 】

ホームページ <http://k-midori.jp/>ブログ <http://blog.k-midori.jp/>

『アンチエイジングと男性ホルモンについて①』

生活習慣病とも深くかかわっている男性ホルモンについて以前私のブログで書いた内容をお伝えします。テストステロンについてです。

テストステロンは、男性の性意識、性分化さらに 2 次性徴に必須なことから男性ホルモンと言われていますが、実は女性においても女性ホルモンと言われているエストロゲンよりはるかに多い量が血液中に、また唾液中にも含まれています。

その作用は、筋肉、骨、動脈硬化の予防、造血、性機能など幅広いが、加えて最近では認知機能への作用も注目されています。

- ・新しいことにチャレンジすること
- ・自分の立場を築くこと
- ・他者と競うこと
- ・自己実現をすること

でこのホルモンの分泌が増加します。

(一部、日本抗加齢医学会総会での帝京大学医学部泌尿器科 堀江重郎先生のお言葉をお借りしています。)

男性ホルモンには正常の基準値がありません。分泌量は加齢に伴って徐々に減りますが、その速度や程度も人それぞれです。80 代で 20 代並の値の人もいれば、その逆もあります。また、ストレスがかかると分泌が低下します。40,50 代は、加齢による減少に加えてストレスも重なるため、男性ホルモンが急に減り始めることがあります。これが男性更年期障害の引き金になると言われています。

男性ホルモンは生活習慣病にも深くかかわっています。男性ホルモンが減ると内臓脂肪が増加します。たまった内臓脂肪はメタボリックシンドロームのベースになるうえ、活性酸素を増やします。活性酸素による「酸化ストレス」が大きいと、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病を引き起こします。

『ED は生活習慣病のサイン』: 注 1

男性ホルモンの減少による症状で、ED が気になる人も多いでしょう。ED には心理的要因が深くかかわっていると考えられてきましたが、実は陰茎動脈の閉塞が大きな原因であることがわかってきました。陰頸動脈の直径は心臓の動脈などより細いので、全身の血管の中で最初に動脈硬化が現れます。

つまり、ED は生活習慣病のサインであり、将来の脳卒中や心筋梗塞の警告でもあるのです。

さて、『ED は生活習慣病のサイン』の続きです。

男性ホルモンの減少と生活習慣病の関係は今注目されているテーマで、いろいろな研究がすすんでおり、ED と生活習慣病を合併している人が多いことなどがわかっています。

勃起力で男性ホルモンの状態を推測したい場合、目安としては朝立ち(朝目覚めた時の勃起)が適切です。40 代で朝立ちが 2 週間に 1 回もないなら ED が疑われます。

男性ホルモンを増やす生活習慣に改めましょう!

(ヘルス&ライフ 2012. 9 より一部抜粋)

注 1 : ED とは(勃起不全)の事

	尾上町サロン	西湘サロン 第 50 回	三浦半島経済人サロン 第 62 回	神奈川新産学公交流 第 61 回 サロン横浜
日程	04 月 18 日 (金) 15:00~19:00	05 月 19 日 (月) 18:00~20:00 開場は 17:30~	05 月 21 日 (水) 18:00~20:30 開場は 17:30~	04 月 16 日 (水) 18:00~19:00 開場は 17:30~
場所	神奈川中小企業センタ ービル 6F 大研修 室	日本生命小田原ビル 4 階会議室 小田原市本町 1-4-5	神奈川新聞社 横須賀支社 5 階会議室 横須賀市小川町 21-9	神奈川県中小企業セン ター6 階 大研修室
連絡先	イグレン (芝)	イグレン (島津、吉池、)	イグレン (芝、鶴野、小磯、 村田、雑賀)	(織方、篠原、坂本、 杉本)
内 容	八幡さんを偲ぶ会 業績をたどり、イグレ ンや 関係団体の活動 を報告します。 参加費：1,300 円	「原発問題を“科学する 心”から説く」 アイコンテクノ株式会社 会長 金子和夫氏 参加費:1,000 円	「自然と命の共生を考えた 建築とは 」(仮題) (有)中央設計 田中 忠夫 氏 参加費:1,000 円	「相続のお話」(相続の トラブルが多発) 社会保険労務士・行政 書士 松田 健 氏 参加費：1,000 円

今月より消費税が改定されました。3 月における先行購入の影響を受け、家電製品やその他耐久製品は販売が伸び悩んでいます。消費税の改定に伴いこの先物価も少しずつ上昇していく事が予想される中、政府は給与も上昇→景気も上昇という広報を行っています。しかしながら多くの中小企業にとって実質的な賃金アップに関しては実体がなく、中には消費税もうまく転嫁出来ないという職種もあります。2 年後は消費税 10%を視野に入れた生き残りをかけた企業戦略が求められるようになることでしょう。近年、企業におけるグローバル化・ワンストップ型の戦略が増えています。大手の企業では独自の開発、流通システム、販売網などを持合せていますが中小企業の場合、どこかが手薄になっています。

そのため、企業同士の情報交換や産学連携が今後、極めて重要になってきます。企業間のコーディネーター役として活躍してきたイグレンも既存の型にとらわれることなく情報を提供、発信してまいります。



「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。

とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川イグレンへの連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masa247307-sowa@dream.bbexcite.jp

神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください (無料)

[新人事] 事務局長：宮川豊、事務局次長：愛賢司。芝：総括事務局長を廃止し専務理事専任とする。会計については杉本の退任により後継人選出まで芝が担当。

【月】①③④荒 直孝 ②⑤宮川 豊【火】①②④⑤児玉 英二③愛賢司 【水】①菊地 ②③④⑤杉本 明子

【木】①②指方 順一郎①②③④⑤ 松井 利夫【金】①愛賢司②村田和彦③④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 5 階 神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : iguren@kanagawa-iguren.com